

EVERYTHING WILL BE OK

I AM SO PROUD OF YOU

IT'S SUCH A BEATIFUL DAY



TRILOGY BY

E V E R Y T H I N G W I L L B E O K

き っ と 全 て 大 丈 夫

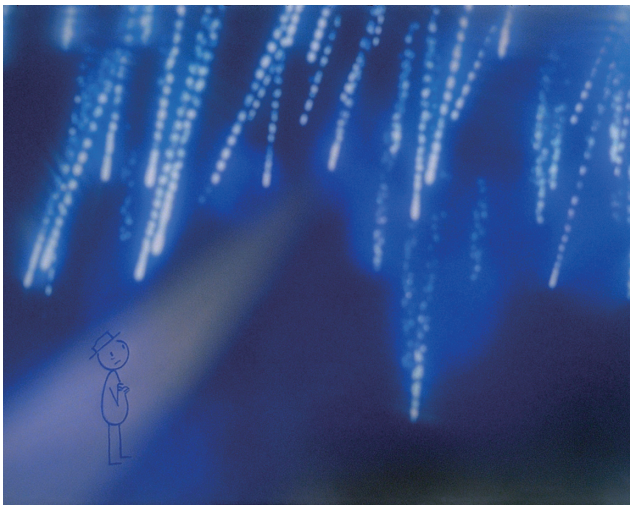
I A M S O P R O U D O F Y O U

ドン・ハーツフェルトのメランコリックなトリロジー

I T ' S S U C H A B E A U T I F U L D A Y

DON HERTZFELDT

TRILOGY BY DON HERTZFELDT

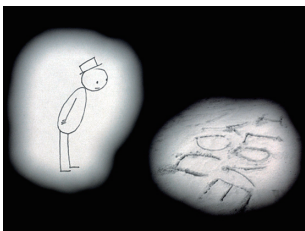


EVERYTHING WILL BE OK
きつと全て大丈夫
 I AM SO PROUD OF YOU
ドン・ハーツフェルトのメランコリックなトリロジー
 IT'S SUCH A BEAUTIFUL DAY

映画祭で200の賞を受賞し、現在世界でもっとも注目されるアニメーション映画作家ドン・ハーツフェルト。

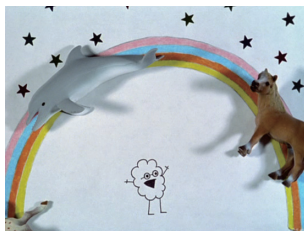
鉛筆で書いたか細いキャラクター、ピルの物語は、一度観た者の心を鷲掴みにして離さない。繊細でかつ壮大な「ピルの物語」の三部作の待望の最終章『なんて素敵な日』がついに完成。日本でも人気をゆるやかに広げつつあるドン・ハーツフェルトの渾身の3部作を一挙劇場公開します!

全作品クレジット ©Bitter Films 配給タレオ出版



きつと全て大丈夫 EVERYTHING WILL BE OK
 製作・監督・撮影・脚本・アニメーション・録音：ドン・ハーツフェルト
 編集：ブライアン・ハン布林
 音楽：ペドルジハスメタナ、ジョルジュゼゼー、ドン・ハーツフェルト
 2006年 / 35ミリ / 14分
 サンダンス映画祭短編部門審査員大賞
 ネットワグ市映画祭最優秀賞
 アン・アーバー映画祭最優秀ナラティブ映画賞

ピルに降りかかる災難や細かい日々の問題、やがてそれは彼が人生の意味について考えるきっかけとなっていく。独自のナレーションと実写とアニメの融合で、不思議な浮遊感や哲学的な壮大さに至る、ハーツフェルトの傑作。

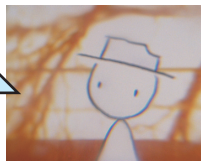


休憩3D INTERMISSION IN THE THIRD DIMENSION
 製作・監督・撮影・脚本・アニメーション・録音：ドン・ハーツフェルト
 編集：レバート・モリソン
 音楽：ロバート・メイ、ドン・ハーツフェルト
 ミキシング：ティム・ケール
 2003年 / 35ミリ / 8分

ふわふわのキャラクターが3D映画についてレクチャーする。ハーツフェルトは、この作品において「スターウォーズ」(1977)の視覚的技術を取り入れて製作したという。

ハーツフェルトの傑作トリロジーを観ていると、胸がいっぱいになってしまう瞬間がときどきある。それは間違いなく心を打つ経験で、偉大な芸術が、人間についての深遠で絶対的な真実を伝えた時にわき起こる感情だ。

——シカゴ・イスト誌



その哀しさ、その恐ろしさ、その超然さを通して、我々はハーツフェルトが描いた細い線画のキャラクターに内面世界を見てしまう。それは実に驚くべき表現力だ。

——ニール・ゲンツリンガー

(ニューヨーク・タイムズ紙)

鍵穴状の映像が、次から次へフランケンシュタイン的のカラーズでスタックアップするハーツフェルトの映画は、テレンス・マリク、デイヴィッド・リンチ、スタン・ブラッカーズ、ブルース・コナーといった名前を想起させる。

——サイモン・エイブラムス

(ヴェリッジ・ヴォイス誌)

どうしてアメリカはハーツフェルトのような痛ましくもはるか遠い才能が不意に現れるのだろう!?と、驚くどころか嫉妬を越えて歓喜せずにはおれないファンタスティックなアニメーション!

——樋口泰人

(映画評論家)



「優しいブラックユーモア」なんて普通は言葉の矛盾だが、ドン・ハーツフェルトはその矛盾を成立させる。手作りだから優しい、などと決められはしないが、この優しさはやはり一枚一枚手で描いたからこそだと思う。

——柴田元幸

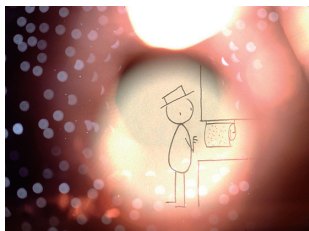
(翻訳家)



ドン・ハーツフェルトは、現代社会における病理を映像化して、最後には次元を超越したスケールの大きな宇宙へと誘う。同時代人として多に共感して涙するか、これを他人事として現象を俯瞰するか、いずれにしても今注目すべき最も興味深い作家の代表であることに間違いはない。

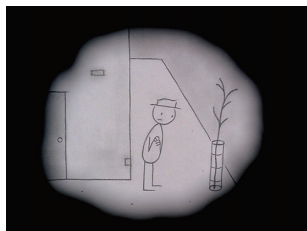
——山村浩二

(アニメーション作家)



あなたは私の誇り I AM SO PROUD OF YOU
 製作・監督・撮影・脚本・アニメーション・録音：ドン・ハーツフェルト
 編集：ブライアン・ハン布林
 音楽：リヒャルト・シュトラウス、リヒャルト・ワーグナー、ロバート・ブレナー
 2008年 / 35ミリ / 22分
 ハンプトンズ国際映画祭「金のヒトデ」賞 / フェーゴ映画祭最優秀作品賞・脚本賞 / ホストン・イン・ディ・ペンデント映画祭審査員特別賞 / ザグレブ国際アニメーション映画祭スペシャル・メンション賞 他

大きな病からの回復途中にあるピルに、やがて黒い影が忍び寄る。ピルの家族の驚くべき暗い歴史が明かされ、やがてピルの意識は自らの死と誕生に出逢い、輪廻する。ドン・ハーツフェルトの現時点での最高到達点。



なんて素敵な日 IT'S SUCH A BEAUTIFUL DAY
 製作・監督・撮影・脚本・編集・録音：ドン・ハーツフェルト
 編集：ブライアン・ハン布林
 音楽：リヒャルト・シュトラウス、リヒャルト・ワーグナー、ロバート・ブレナー
 2012年 / 35ミリ / 23分
 ファンタジア映画祭最優秀短編アニメーション賞
 ザグレブ世界アニメーション映画祭ゴールデン・ザグレブ賞
 オタワ国際アニメーション映画祭観客賞 他

病院のベッドで目覚めたピルは失われた記憶を取り戻そうと頭を巡らす。ピルは時空を超えた壮大な旅を経て、ある心境にたどり着く。「きつと全て大丈夫」から「あなたは私の誇り」に続くトリロジーの完結編。(4作品合計67分 / 全作品デジタル上映)

DVD「メランコリックな宇宙 ドン・ハーツフェルト作品集」 12月21日(金)発売! 品番: DAD12044 本体価格: 3,800円

収録作品『オヤシラス WISDOM TEETH』『人生の意味 MEANING OF LIFE』『リジェクトド REJECTED』『ピリーの風船 BILLY'S BALLOON』『きつと全て大丈夫 EVERYTHING WILL BE OK』『休憩3D INTERMISSION IN THE THIRD DIMENSION』『あなたは私の誇り I AM SO PROUD OF YOU』『なんて素敵な日 IT'S SUCH A BEAUTIFUL DAY』(合計8作品 / 107分)

2012 **12月1日(土) — 14日(金)**
シアター・イメージフォーラムにてロードショー
連日 21:15~(終映 22:30 予定)
当日料金: 一般1,200円 / 学生・シニア・会員1,000円

[シアター]
イメージフォーラム
 自由席・定員制
 TEL.03-5766-0114 www.imageforum.co.jp



[シアター・イメージフォーラム会員のご案内] 年会費2,000円で一年間どの映画も1,000円で観られる! 1年間更新料は1,000円。劇場窓口にて申込頂けます。
 ●JR渋谷駅より徒歩8分。宮益坂上がり、青山通り、渋谷2丁目スターバックス脇、右入る。